

ありす会

2024

秋

Vol.27

〈主な内容〉

- 会長挨拶
- サークル・部活動チャレンジ支援報告
- ありす祭報告
- ありす会選抜について
- ありす会総会・懇親会 開催のご案内

Cover

写真提供 / 畠山慶(学生支援課職員)

会

長

挨

拶

「國の基を究むるところ」

この言葉を覚えていますでしょうか？これは校歌にある一節です。

校歌は卒業式や入学式など、大学の行事で必ず流れていました。卒業祝賀会では、皆さんで肩を組んで校歌を歌っていたこともありました。学校に電話をした時も、保留中にこの校歌が流れてきて、思わず歌ってしまうこともあります。もしかすると、同窓生の中には、携帯の着信音をこの校歌にしている方もいるのでは。

歌番組で「懐メロ(なつめろ)」を聞くと、その当時のことを懐かしく思い出されますが、私はこの校歌を聞くと、あの当時の国短のことが思い出されます。やはり校歌には、当時を懐かしく思い起こさせる力や頑張っていたあの頃を思い出し活力を高める力もあるのではと思います。

ありす会の皆様方も、ときには校歌を思い浮かべ、母校を懐かしんでいただければ幸いです。

今後もありす会役員一同、ありす会の永続と母校の発展に尽力してまいります。会員の皆様には、母校である国学院大学北海道短期大学部への応援と、ありす会へのご理解ご協力を引き続き宜しくお願い 致します。

尚、校歌の音源は国学院大学院友会のHPに掲載されております。

国学院大学北海道短期大学部同窓会 ありす会会長 酒井 智章
(国文学科18期生)

ありす会新役員 立候補者の募集について

本年10月をもって、現役員の任期が終了することから、ありす会規定第13条により、新役員の立候補を受け付けます。立候補者は令和6年10月18日までにありす会事務局(短期大学部内)宛に、文書による立候補の意思を通知してください(任意様式)。

役員の任期は2年。

各役職の人数は以下のとおりです。

- 会長、副会長、事務局長…………… 各1名
- 幹事…………… 4名
- 会計監査…………… 2名

令和5年度

サークル・部活動チャレンジ支援報告

令和5年度は、体育系9団体、文化系12団体が活動し、同窓会支援事業「サークル・部活動チャレンジ支援」制度により、申請のあった男子バスケットボール部に40,000円の助成を行いました。

男子バスケットボール部は、昨年に引き続き春季大会・秋季リーグ戦・一般選手権の3大会に出場しました。戦績は、春季大会0勝4敗、秋季リーグ戦0勝4敗、一般選手権は初戦敗退と一勝が遠く、良い戦績ではありませんでしたが、毎週月・水のチーム練習や土曜日の自主練習、コロナ後初の合宿を行うなど、一勝を目指して部員全員が精一杯努めました。今後は、悔しさを経験した2年生と新入部員の活躍に期待です。

令和6年度は、体育系10団体、文化系12団体が団体継続・新規設立の申請をしました。北海道のウィンタースポーツを楽しむ「スキー・スノーボードサークル」と筋力トレーニングを行う「漢磨きサークル」という団体が新設され、今後の学生生活を彩ります。



令和6年度

ありす祭報告



令和6年6月16日(日)に、ありす祭協賛事業として、「ふわふわ(エア遊具)」の運営を行いました。

準備前にはどっと雨が降り、外での「ふわふわ」設置が可能かどうかの不安もありましたが、10時からの準備開始からは雨も降らず、無事スタートすることができました。

今年度も準備段階から、「いつ始まるのですか？」などの、利用を心待ちにしている方もいらっしゃいました。運営が始まると終始途切れることなく、多くの子どもたちが楽しく利用してくださいました。昨年も利用してくれた子や何度もなんども利用してくれた子、時間が経ってもなかなか出てこず、いやいやながら「ふわふわ」から出てくる子もいて、運営していた私たち関係者は、こんなにも楽しんでいる様子を見て大変嬉しく思っております。

16時終了予定でしたが、降雨により終了時刻を繰り上げることになってしまいました。

ダンス発表をする子供たちが、発表を終えてから「ふわふわ」で遊ぼうとしていましたが、残念ながら叶いませんでした。来年も「ふわふわ」の運営ができれば、今回遊び足りなかった子や、利用できなかった子にも、改めて楽しんで利用してもらえることを願っております。

「ふわふわ」利用料は一回につき10円、今回も学生に協力していただき、学生ブースで利用した子へのフリーチケットの配布をしました。利用者集計は延べ124人。

毎年、同じ時期での開催になりますので、あの頃の学び舎を見に、学校祭へ訪れてみてはいかがでしょうか。

(文責 酒井)

「ありす会選抜」をご紹介します

「ありす会選抜」は、**本学卒業生(ありす会会員)のお子様及び兄弟姉妹を対象とした特別選抜**で、全学科を対象とします。

本学への入学を強く希望し、勉学・研究に高い意欲を持つ受験生の出願をお待ちしています。この選抜制度で合格し、入学される方には**奨学金18万円(入学金相当額)が支給されます**。この奨学金は、短期大学及びありす会の両方で折半され、保護者等の所得制限や返還の義務はありません。受験期を迎えるお子様や兄弟姉妹をお持ちの方は、本学の学風や学びについてお伝えいただくとともに出願していただけるようご推薦ください。

選考方法： 調査書・志望理由書・活動報告書・面接の総合評価

出願期間： ①令和6年11月16日(11月1日～11日) ②令和7年2月7日(1月13日～31日)

③令和7年 3月25日(3月 3日～21日) ※①②③のいずれも出願可



総合教養学科

1年 菅野 ななか

私は、「ありす会選抜」を受験し入学しました。「ありす会選抜」とは、短大卒業生の子弟であることが条件の入試形式で、入学金相当額の18万円が奨学金として給付されます。

将来、図書館司書に就きたいと考えているので、司書資格取得の為に毎日勉学に励んでいます。また、司書課程の講義では、レファレンスサービスの手段や図書館の仕組み、歴史等学ぶことが多く、日々の講義が楽しいです。

私が所属している総合教養学科では、英語・海外の文化・経済・法律・哲学等広く専門的な学習をすることができ、自分が目指す進路実現に向けて知識を深め、教養を身につけることができます。また、就職対応科目、編入対応科目等のユニット制度があり、それらの講義を受講することで進路実現により近づくことができるので、素晴らしい制度であると思います。私は、就職を第一志望に励んでいるのですが、先生や先輩方が親身になって話を聞いてくれます。以上の点から、本学は進路実現に向けて取り組むことができるともいい環境にあり、入学することが出来て良かったと改めて実感しています。

自分の進路実現に向けて、これからの短大生活を悔いなく過ごせるよう、勉学や交流関係に励みたいです。

令和 5 年度国学院大学北海道短期大学部ありす会決算書
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部

科 目	予算①	決算②	差①ー②	備 考
1. 同窓会費収入	3,030,000円	2,880,000円	150,000円	15,000円×192名
2. 受取利息収入	3,000円	1,274円	1,726円	利息
3. 雑収入	0円	32,110円	△ 32,110円	ありす祭売上、 院友会謝礼、 総会参加費 等
4. 前年度繰越金収入	20,889,573円	20,889,573円	0円	
収入の部合計	23,922,573円	23,802,957円	119,616円	

支出の部

科 目	予算①	決算②	差①ー②	備 考
1.事務費支出	970,000円	847,348円	122,652円	
イ.用品・備品費支出	10,000円	0円	10,000円	
ロ.印刷・製本費支出	300,000円	298,540円	1,460円	同窓会報 印刷費 他
ハ.通信・運搬費支出	650,000円	548,808円	101,192円	同窓会報 通信運搬費 他
ニ.その他事務費支出	10,000円	0円	10,000円	消耗品
2.旅費・交通費支出	650,000円	861,528円	△ 211,528円	総会・幹事会、 懇親会の役員・来賓旅費
3.会合費支出	400,000円	267,654円	132,346円	総会・幹事会、懇親会
4.雑支出	400,000円	31,094円	368,906円	残高証明手数料 1,514円 振込手数料 1,980円 卒業式お花代 15,000円 退職者ギフト代 6,000円 ホームページ更新費 6,600円 等
5.補助費支出	300,000円	230,000円	70,000円	卒業記念品 230,000円
6.援助金支出	440,000円	181,500円	258,500円	ありす祭 181,500円
7.協賛金支出	60,000円	60,000円	0円	卒業祝賀会 60,000円
8.奨学金支出	270,000円	270,000円	0円	ありす会選抜 3名×90,000円
9.教育振興基金繰出金	300,000円	300,000円	0円	毎年積立 300,000円
10.事業振興基金繰出金	300,000円	300,000円	0円	毎年積立 300,000円
11.予備費	100,000円	0円	100,000円	
12.当年度支出合計	4,190,000円	3,349,124円	840,876円	
13.次年度繰越金	19,732,573円	20,453,833円	△ 721,260円	
支出の部合計	23,922,573円	23,802,957円	119,616円	

[収支差額]

収入総額	23,802,957円
支出総額	3,349,124円
差引残額	20,453,833円

[預金状況]

普通預金	10,453,833円
定期預金	10,000,000円
合計	20,453,833円

令和 6 年度国学院大学北海道短期大学部ありす会予算書
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

収入の部

科 目	予算①	前年度予算②	増減①ー②	備 考
1. 同窓会費収入	3,240,000円	3,030,000円	210,000円	15,000円×216名
2. 受取利息収入	3,000円	3,000円	0円	利息
3. 雑収入	0円	0円	0円	
4. 前年度繰越金収入	20,453,833円	20,889,573円	△435,740円	
収入の部合計	23,696,833円	23,922,573円	△ 225,740円	

支出の部

科 目	予算①	前年度予算②	増減①ー②	備 考
1.事務費支出	1,020,000円	970,000円	50,000円	
イ.用品・備品費支出	10,000円	10,000円	0円	
ロ.印刷・製本費支出	350,000円	300,000円	50,000円	同窓会報・案内状印刷費 他
ハ.通信・運搬費支出	650,000円	650,000円	0円	同窓会報・案内状郵送料 他
ニ.その他事務費支出	10,000円	10,000円	0円	
2.旅費・交通費支出	900,000円	650,000円	250,000円	幹事会(3回) 他
3.会合費支出	400,000円	400,000円	0円	総会・幹事会会場費 懇親会補助
4.雑支出	100,000円	400,000円	△ 300,000円	卒業式お花代(1.5万円) HP更新(5万円) 振込手数料他(3.5万円)
5.補助費支出	300,000円	300,000円	0円	卒業記念品(30万円)
6.援助金支出	440,000円	440,000円	0円	同窓会コミュニティ 活動援助金(9万円) サークル助成金(35万円)
7.協賛金支出	60,000円	60,000円	0円	卒業祝賀会協賛金(6万円)
8.奨学金支出	180,000円	270,000円	△ 90,000円	ありす会選抜 (1名9万円×2名分)
9.教育振興基金繰出金	300,000円	300,000円	0円	毎年積立(30万円)
10.事業振興基金繰出金	300,000円	300,000円	0円	毎年積立(30万円)
11.予備費	100,000円	100,000円	0円	就職支援企画(謝礼金) 等
12.次年度繰越金	19,596,833円	19,732,573円	△ 135,740円	
支出の部合計	23,696,833円	23,922,573円	△ 225,740円	

同窓会教育振興基金・同窓会事業振興基金明細

同窓会教育振興基金(定期預金)		同窓会事業振興基金(定期預金・普通預金)	
繰越金	600,000円	繰越金	15,015,169円 (預金状況)
当期受入額	300,000円	当期受入額	300,000円 普通預金 5,315,340円
当期受取利息	8円	当期受取利息	171円 定期預金 10,000,000円
合計	900,008円	合計	15,315,340円 合計 15,315,340円

令和6年度ありす会総会・懇親会 開催のご案内

- 開催日時: 令和6年11月3日(日・祝日)
総会17:00～ 懇親会18:00～19:45(予定)
- 開催場所: 国学院大学 若木タワー18階(東京都渋谷区東4-10-28)
- 総会参加の有無について 参加の有無を下記URLまたはQRコードの申込フォームから回答をお願いします。

■総会の主な議題

- ① 令和5年度事業報告・会計決算報告
② 令和6年度事業計画・会計予算計画



出欠確認 ありす会



<https://arisukai.jp/attendance>

総会終了後の懇親会について

総会終了後、懇親会を予定しております。ただし、会場の都合により人数制限(100名まで)をさせていただきます。お申込みは、総会参加の有無と同様のフォームからお願いします。なお、事前予約制になりますので、ご了承ください。

懇親会開催に伴い、下記の教員が参加予定です。

- ① 田中 一徳(幼児・児童教育学科 幼児保育コース教授)
② 牧野 多聞(名誉教授)
③ 菅野 逸一(元国文学科特別専任准教授)

■参加費: 1,000円

ありす会の公式ラインで
最新情報をチェック!

二次元コードをスキャンして友だち追加してください。



教員の異動情報

令和6年3月31日をもちまして2名が退職されました。
長年の功績に敬意を表しますと共に、益々のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

総合教養学科 舛井雄一 教授 総合教養学科 佐野博之 教授

住所・氏名等変更のお願い

ありす会では卒業生の皆さんとつながりを大切にしたいと考えております。住所や氏名等の変更がある場合は、ぜひ下記URLもしくはQRコードから変更手続きをお願いします。年1回の会報送付となりますが、ぜひお手続きをお願いします。

登録変更 ありす会



<https://arisukai.jp/change>

